

第5回 津波災害時における自動車避難検討部会 議事録

日 時 平成 29 年 11 月 28 日（火） 午前 10 時から

場 所 いわき市文化センター 1 階大講義室

【次 第】

1 開 会

2 報 告

平成 29 年度いわき市総合防災訓練に係る平地区での自動車避難訓練について

3 協 議

(1) 自動車避難訓練の課題等について

(2) 津波災害時における自動車による避難ガイドラインに掲げた対策の進捗状況について

4 そ の 他

5 閉 会

【出席者】

部会員 13 名（欠席者 1 名）、事務局 10 名

※出席者内訳については、別紙「津波災害時における自動車避難検討部会委員名簿」のとおり

【報告の概要】

平成 29 年度いわき市総合防災訓練に係る平地区での自動車避難訓練について

⇒平成 29 年度いわき市総合防災訓練における「自動車避難訓練」の実施について、いわき市、磐城国道事務所、福島県警察、東北大学災害科学国際研究所の調査結果の報告を行った。

【協議の概要】

(1) 自動車避難訓練の課題等について

⇒自動車避難訓練における調査結果を踏まえて、各関係機関より防災訓練への参加者数を増やす取組み、従道路から主道路への進入方法、幅員矮小への対応、訓練時におけるランドマークシグナルの周知及び遠隔運用の実施などの課題を抽出した。

(2) 津波災害時における自動車による避難ガイドラインに掲げた対策の進捗状況について

⇒原則徒歩による避難の周知については、市津波ハザードマップでの周知のほか、浸水想定区域の境界にあるランドマークを抽出し、防災マップ等へ反映すること、運転

免許証の更新時等において周知することを協議した。

また、自動車による避難については、短期的対策として、引き続き、訓練におけるランドマークシグナルの実施検討や、運転手に視認できる避難誘導サインの検討などを挙げ、長期的対策として、踏切の遮断による避難ルートの検証や、地区防災計画の活用により、避難行動要支援者への対応や自動車による避難ルートなどの検討を行うこととした。

【防災会議における報告事項】

平成 30 年 3 月に開催する「平成 29 年度第 2 回いわき市防災会議」において、平成 29 年度いわき市総合防災訓練及び原子力防災実働訓練の結果について報告を行う。